

各 位

上場会社名 東北特殊鋼株式会社
 代表者 代表取締役社長 山口 桂一郎
 (コード番号 5484)
 問合せ先責任者 取締役 吉田 宏
 (TEL 0224-82-1010)

**連結業績予想の修正ならびに個別業績見込み
 および配当予想の修正に関するお知らせ**

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月11日に公表いたしました平成29年3月期通期の連結業績予想および配当予想を修正いたしましたのでお知らせするとともに、個別業績におきましては開示しておりませんが、前事業年度の実績値と比較して差異が生じる見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正、個別業績見込みについて

●連結業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 17,800	百万円 1,790	百万円 1,760	百万円 1,250	円 銭 166.02
今回修正予想(B)	18,700	2,260	2,340	1,640	217.82
増減額(B-A)	900	470	580	390	
増減率(%)	5.1	26.3	33.0	31.2	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	17,814	1,595	1,532	375	49.85

●個別業績見込みについて

平成29年3月期通期個別業績見込み（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	百万円 14,965	百万円 900	百万円 958	百万円 △245	円 銭 △32.61
当期実績見込み(B)	15,660	1,330	1,480	1,050	139.46
増減額(B-A)	694	429	521	1,295	
増減率(%)	4.6	47.8	54.5	—	

通期連結業績予想修正の理由

売上高につきましては、自動車および半導体関連顧客の増産により受注が好調に推移した結果、前回公表した予想値を上回る見通しであります。

また、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、売上高の増加に加えて生産性向上やコスト削減施策の推進効果などにより、前回公表した予想値を上回る見通しであります。

通期個別業績見込みの前期実績との差異理由

売上高、営業利益、経常利益につきましては、概ね上記の通期連結業績と同様の要因により、前期実績を上回る見通しであります。

また、当期純利益につきましては、上記要因に加え、前期に特別損失を計上した反動により、前期実績を上回る見通しであります。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成28年5月11日発表)	—	10.00	—	10.00	20.00
今回修正予想	—	—	—	12.00	22.00
当期実績	—	10.00	—		
前期(平成28年3月期)実績	—	8.00	—	8.00	16.00

修正の理由

当社は、財務体質と経営基盤の強化を図りつつ、業績に裏打ちされた成果の株主還元を基本方針としております。

平成29年3月期の期末配当予想につきましては、上記の基本方針および今回の連結業績予想の修正ならびに個別業績等を踏まえ、前回予想に比べ2円増配の1株当たり12円に修正いたします。

なお、期末配当については、平成29年6月開催予定の定時株主総会の決議により正式に決定する予定であります。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があることをご留意ください。

以 上